

「評価機関と推進機構登録評価調査者との情報交換会（面談会）09/8/29」評価機関 情報シート

評価機関名	NPO法人 市民セクターよこはま
所在地・連絡先等	〒231-0013 横浜市中区住吉町二丁目 26 番地 洋服会館 2F
	TEL 045-222-6501 FAX 045-222-6502
	HP http://www.shimin-sector.jp
評価実施サービス分野と実績件数（7月1日現在の推進機構HP公表件数）	高齢分野 実績件数 9件（特養7件、老健2件）
	障がい分野 実績件数 3件
	保育分野 実績件数 67件（保育所66件、横浜保育室1件）
	保護分野 実績件数 1件（救護施設）
実施地域／評価項目	横浜市および横浜市周辺市町村／横浜市策定評価基準
評価調査者の所属形態	業務委託契約（「委嘱合意書」を取り交わします）
評価調査者活動に対する報酬・費用弁償等について	担当案件ごとの評価調査報酬、訪問手当（事前の営業同行、職員説明会、最終納品等）、リーダー手当（調査班の中で1名）、交通費（全額支給） 業務内容：事前打合せ・訪問、訪問調査2日間、事後打合せ2回、事実確認訪問、評価委員会、自宅での報告書作成・メールのやりとり半年間
評価調査者の募集状況並びに評価調査者に希望する条件、選考方法（採用試験の有無やその内容、実施する場合は応募方法など）	<p><u>募集状況</u></p> <p>現在、調査員数が充足しているため募集は行っておりませんが、当会や当会での評価に関心をお持ちの方は、詳細はお問い合わせください。</p> <p><u>応募・選考方法（昨年度の場合）</u></p> <p>履歴書（写真貼付）、面談、グループ討議、OJT研修</p> <p><u>研修</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1件目の評価は、原則としてOJT（研修）としての参加となります。 ・内部研修を開催しています。（内容例：登録前オリエンテーション、評価をめぐる最新情報や対象分野の学習、評価手法や評価項目の検討・マニュアル作成・提言、事例研究、利用者本位の視点の啓発、評価委員会の傍聴等） ・調査者1人当たりが多数の評価を経験することで、何よりの資質向上の機会とし、スキルと意識を高め、チームワークを築いています。
評価機関から評価調査者へのメッセージ（評価機関の活動方針、求める人材像など等）	<p>私たち「市民セクターよこはま」は、横浜のさまざまな地域で福祉やまちづくりの活動を実践している、約200の個人・団体が構成されるネットワーク・中間支援組織です。詳しくはHPをご覧ください。調査員の方も「誰もが自分らしく暮せるまちづくり」の理念や活動に賛同し、会員となっただけならば幸いです。</p> <p>評価では、「市民の目」を活かして施設と対話を重ねながら、施設職員が「気づき」を「形」にして取り組んでいくためのお手伝いをします。施設ごとに調査員2~4名と事務局とでチームを組み、調査員が主体となりながら、調査前より評価結果確定まで一貫して評価にあたっています。ともに社会や人の生き方について考え、利用者の人権のために行動していく意欲のある方、協調性のある方、一緒に活動してみませんか？</p>
その他（本件の担当者名）	川崎 修（メールの場合は kawasaki@shimin-sector.jp ）